

全保協ニュース

〔協議員情報〕

全 国 保 育 協 議 会

TEL. 03-3581-6503 FAX. 03-3581-6509

ホームページアドレス [<http://www.zenhokyo.gr.jp>]

—今号の目次—

- ◆ 全国保育士会「主任保育士・主幹保育教諭特別講座」受講生募集中！
～保育のプロとしてゆるぎない知識・技術をみがく～ …………… 1
- ◆ 「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」が令和4年4月1日より
施行されます …………… 2
- ◆ 「2022年度 第46期福祉施設長専門講座」受講者募集のご案内(中央福祉学院)
…………… 3

◆ 全国保育士会 「主任保育士・主幹保育教諭特別講座」受講生募集中！ ～保育のプロとしてゆるぎない知識・技術をみがく～

令和3年度、国において設置された「地域における保育所・保育士等の在り方に関する検討会」の取りまとめでは、「人口減少地域等における保育所の在り方」や「保育所・保育士による地域の子育て支援」などにおいて、保育所等の専門性を活かした地域支援の展開等の取り組みについて、保育所等にこれまで以上の大きな期待が寄せられています。

そうした状況において、**主任保育士・主幹保育教諭**は、保育の質の向上および保護者支援、地域の子育て支援の推進に向け、高い専門性を活かし、組織や地域を牽引する立場にあります。また、園における人材育成や、意欲をもって働き続けられる職場環境づくりを担う役割も求められています。

全国保育士会においては、**保育所等の中核を担う主任保育士・主幹保育教諭**の専門性の向上が、保育の質の向上に直結すると考え、昭和62年より「**主任保育士・主幹保育教諭特別講座**」を開催しています。

本講座は、1年間を通じて、講義とゼミ指導を行い、最終的に1つのテーマをご自身で決めていただき、研究を実施のうえ、修了論文を作成いただきます。多彩な講義はもちろ

ん、講師による直接のゼミ指導が複数回行われることで、高度な専門性と指導性を身につけることができるとともに、全国に今後お互いに支え合う仲間をつくることができます。

新型コロナウイルス感染症の終息が見えませんが、感染防止対策を講じながら学びの機会を確保し続けることは重要なこととなっています。ぜひ、貴園からの受講をご検討いただくとともに、県内においても受講をおすすめいただきますようお願いいたします。

<講座の概要>

- ◆ 受講期間 令和4年4月～令和5年3月（1年間）
- ◆ 実施方法 ①講 義：Zoomを使用したリアルタイム配信
②ゼミ指導：参集による直接指導（都内会議室を予定）
※ 感染状況により Web 実施とする場合があります。
※ パソコンやインターネット環境等をご自身でご準備ください。
- ◆ 定 員 80名
- ◆ 受講料 120,000円
- ◆ 締 切 令和4年3月25日（金）

そのほか、講座内容の詳細は下記ホームページをご確認ください。

- 全国保育士会トップページ > 研修会 > 「第34期 主任保育士・主幹保育教諭特別講座(WEB)」募集要項について

<https://www.z-hoikushikai.com/kensyukai/kensyukai.php?id=98>

◆ 「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」が令和4年4月1日より施行されます

プラスチックは、その有用性から、幅広い製品や容器などに利用されている現代社会に不可欠な素材です。その一方で、海洋プラスチックごみ問題や地球温暖化問題、諸外国の廃棄物輸入規制強化等への対応を契機として、国内におけるプラスチックに係る資源循環の促進等の重要性が高まっています。

それらを踏まえ、「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」（以下、「プラスチック資源循環促進法」）が令和3年6月に公布され、令和4年4月1日から施行されます。

「プラスチック資源循環促進法」の対象となる事業者は、プラスチック使用製品産業廃棄物等を排出する事業者とされ、**保育所・認定こども園等も対象となります。**

例えば、日常的に使用するボールペン、クリアファイル、保育活動に伴って生じるプラスチック製のゴミなどがその対象となります。地域ごとの事情に配慮したうえで、プラス

チック使用製品について、「排出の抑制」、「適切な分別」、「再資源化」などの取り組みを行うことが求められます。

なお、「プラスチック資源循環促進法」の主な内容としては、多様な物品に利用されているプラスチックの資源循環の促進等を図るため、①プラスチック使用製品の環境配慮設計、②特定プラスチック使用製品の使用の合理化、③プラスチック使用製品の廃棄物の市区町村による再商品化並びに事業者による自主回収及び再資源化を促進するための計画認定制度の創設などが挙げられます。

プラスチック使用製品の設計・製造段階から、販売・提供、そして排出・回収・リサイクルに至るまで、プラスチック使用製品のライフサイクル全般での対策を講じる内容となっています。

詳細な内容については、下記特設サイトおよびパンフレットをご参照ください。

<https://plastic-circulation.env.go.jp/about>

(プラスチック資源循環促進法 経済産業省・環境省特設サイト)

<https://plastic-circulation.env.go.jp/wp-content/themes/plastic/assets/pdf/pamphlet.pdf>

(プラスチック資源循環促進法 パンフレット)

事業者向けの問い合わせ窓口が令和4年2月24日(木)から9月30日(金)まで開設されています。不明な点や質問等は下記の窓口までお問い合わせください。

<各種問い合わせ先(プラスチック資源循環促進法に関するコールセンター)>

○受付期間 令和4年2月24日(木)～9月30日(金)

※月～金曜日(土・日・祝日除く) 9:00～18:15

○事業者の皆様向けの相談窓口 0570-005117

◆「2022年度 第46期福祉施設長専門講座」受講者募集のご案内(中央福祉学院)

中央福祉学院では第46期福祉施設長専門講座の受講申込みを受付中です。

本研修は、人材確保が難しい状況下でサービスの質を高め、地域のニーズに対応することが求められるなか、施設現場において直面する課題を解決する方法を身に付けられるよう、講座内容の見直しを行いました。

【主な見直し内容】

○ 今日的に求められる内容への見直し

...少子高齢化・人口減少等わが国社会の激変期に福祉施設に求められる役割・機能と

経営についての学び

○ より実践につながる実学的内容への改善

...受講者の個別の課題意識等の把握、自施設の分析と課題への対策立案の強化、具体的な施設経営に関するプログラムへ

○ 法人・施設経営の転換、人材難の中での利用者中心のサービスの質の捉えなおしと内容の強化

...利用者中心のサービスの質の捉えなおしと改善に向けた内容の強化

○ オンラインの効果的な活用による利便性の向上(面接授業日程 計 8 日⇒5 日)

...講義動画視聴により必要な関連科目を学んだうえでの自己分析と集合研修を実施

○ オンライン個別指導で実践的・具体的に 経営管理の課題を解決

...「経営管理」のプログラムにおいて、事前課題やワークシートの提出時に、オンラインによる講師の個別指導の機会を設けます。

詳細は、中央福祉学院ホームページをご覧ください。皆様のお申込みを心よりお待ちしております。

中央福祉学院ホームページ https://www.gakuin.gr.jp/training/course_manegement/

【受講期間】 2022年6月1日～2023年3月31日

(通信課程でのレポートおよび下記2回のスクーリングへの参加)

※下記日程でスクーリング(中央福祉学院での講義・演習)を開催予定です。

第1回: 2022年8月20日(土)～22日(月)

第2回: 2023年2月4日(土)～5日(日)

※日程等は変更する場合があります。

【定員】 200名

【費用】 209,500円(消費税込)

【申込期限】 2022年3月15日(水)

※締切日以降も順次お受付いたします。お気軽にお問い合わせください。